

## 第4次広島県がん対策推進計画の方向性の検討について

## 1 現状

## (1) 全体目標

75歳未満のがんによる年齢調整死亡率（人口10万対）

策定時数値 (H28)	直近値 (R2 ※1)	目標値 (※2)	参考値 (R2 全国平均)
73.1人 (全国16位)	65.9人 (全国13位)	58.0人以下	(69.6人)

※1 長野県：57.6人（全国1位）

※2 第3次計画最終年（R5）時に58.0人以下、遅くとも第4次計画期間内（R6～11）に全国1位

## (2) 分野別の主な指標

分野	指標	策定時数値	直近値	目標値	参考値 (全国)	
がん予防	喫煙率	男性	23.5% (H29)	R4 調査実施予定	18.0%以下	27.1% (R1)
		女性	5.8% (H29)		5.0%以下	7.6% (R1)
がん検診	がん検診受診率	胃 40.5% 肺 42.1% 大腸 38.8% 子宮 40.2% 乳 40.3% (H28)	胃 41.3% 肺 45.9% 大腸 41.0% 子宮 43.6% 乳 43.9% (R1)	全て50% 以上	胃 42.4% 肺 49.4% 大腸 44.2% 子宮 43.7% 乳 47.4% (R1)	
	市町検診の 精密検査受診率	胃 78.9% 肺 72.0% 大腸 70.4% 子宮 72.3% 乳 83.1% (H27)	胃 85.7% 肺 72.8% 大腸 70.5% 子宮 70.5% 乳 88.3% (R1)		全て90% 以上	胃 84.1% 肺 82.7% 大腸 69.8% 子宮 74.6% 乳 89.3% (R1)
がん医療	拠点病院等の放射線治療 専門医数 (HIPRAC 含む)	24人 (H28)	25人 (R3)	10人増	—	
	拠点病院へのがん薬物療法 専門医配置	10/16 拠点病院 (H28)	9/13 拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	拠点病院へのがん薬物療法 認定薬剤師配置	13/16 拠点病院 (H28)	10/13 拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	拠点病院へのがん化学療法 看護認定看護師配置	15/16 拠点病院 (H28)	全拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	各圏域の拠点病院への 病理専門医(常勤)配置	13/16 拠点病院 (H28)	10/13 拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	拠点病院のキャンサーボード 実施回数	614回	2,085回	現状より増	—	
緩和ケア	苦痛のスクリーニング増の 拠点病院数	—	9/13 拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	地域の実情を踏まえた在宅 緩和ケアの体制づくり	在宅緩和ケア推進モデル 事業の実施 (H29)	圏域地对協で検討 の場設置(R2)	在宅緩和ケアの 拠点づくり	—	
	がん患者に対応できる地域 包括支援センター数	—	44/80 施設 (R1)	全地域包括 支援センター	—	
情報提供 相談支援	「広島がんネット」の アクセス件数	88,540件	146,163件 (R3)	前年より増	—	
	ピアサポートに対応できる 拠点病院数	1/16 拠点病院 (H29)	12/13 拠点病院 (R3)	全拠点病院	—	
	拠点病院の両立支援コー ディネーター研修受講者	6人	34人	32人	—	
	Teamがん対策ひろしま 登録企業数	51社 (H29)	168社 (R4)	100社 (R1)	—	

※ □ は目標達成, ■ は目標未達成

### (3) 全体目標達成に向けた効果的な取組の検討

- ア がんの年齢調整死亡率の現状分析と将来予測
- イ 県内がん患者の受診動向の分析

放影研に分析依頼予定

## 2 課題

### (1) がん予防・がん検診

- ア 県民の健康被害を防止する観点から、多くの人を利用する施設における禁煙、分煙、喫煙の表示等の受動喫煙防止対策を周知徹底し、県民一人ひとりの禁煙や生活習慣の改善に向けた行動を支援する必要がある。
- イ がん検診受診率はコロナ禍による落ち込みから回復しつつあるが、依然として40%台と伸び悩み、対策が一人ひとりの行動変容につながっていない。このため、受診動向等を分析し、職域等への受診勧奨について、事業のPDCAを回しながら取り組む必要がある。
- ウ 精密検査受診率等の精度管理指標が全国平均と比較して低位にとどまる。情報管理、精度管理の支援・分析のためのIT・AIの活用や、読影医等の育成など、がん検診の効果が十分に発揮され、早期かつ的確な治療につなげるために、精度管理の適切な運営・充実が課題となっている。

### (2) がん医療

- ア がん診療連携拠点病院を中心に、医療の均てん化を進めているが、がん治療を担う専門医の不足等は解消されていない。また、新興感染症や災害発生も想定し、二次保健医療圏の医療機能分担・連携を進め、がん診療連携拠点病院の体制強化を継続していく必要がある。
- イ がん医療の高度化と人材育成を図るため、がんゲノム医療拠点病院である広島大学病院を中心となって、「がんゲノム医療」の推進体制を整備していく必要がある。
- ウ がん医療の将来を見据え、新病院（高度医療・人材育成拠点）が担うべきがん治療の機能を整理し、整備の方向性を定めることが求められている。

### (3) がんとの共生

- ア がん罹患した就労者のうち約2割が離職しており、治療と職業生活の両立支援の強化が課題である。
- イ 団塊の世代が全て75歳以上となる時代を迎え、医療資源の適正配分や患者のQOLの観点から、住み慣れた地域において療養できる医療・介護の体制整備が課題となっている。
- ウ 小児・AYA世代から高齢者まで幅広い世代のがん患者のニーズに対応するため、ライフステージに応じた、がん対策や患者支援を講じる必要がある。

### 3 目標

#### (1) 目指す姿（将来像）・全体目標

「安心・誇り・挑戦ひろしまビジョン」に基づき、目指す姿（将来像）と全体目標を設定し、その実現に向けた取組を推進する。

目指す姿 (将来像)	<ol style="list-style-type: none"><li>1 個々人が、健康医療データを活用しながら、がんに対する予防策やがん検診の確実な受診行動をとり、適切なタイミングで治療を受ける行動が身についています。</li><li>2 全国トップレベルのがん医療を提供する中核的機能が整備され、がん医療の高度化・効率化が促進されることで、県民が安心して質の高い医療を受けられます。</li><li>3 県民や企業、事業所が、がんへの理解を深め、がんになっても、包括的なサービスを受けながら、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる社会が構築されています。</li></ol>
全体目標 (数値)	◎ がんで死亡する県民の減少 目標数値：本計画最終年：令和 11（2029）年時 75 歳未満のがんによる年齢調整死亡率（人口 10 万対） 55.0 人以下（※）

#### (2) 計画期間・位置づけ

##### ア 計画期間

令和 6 年（2024）度から令和 11（2029）年度までの 6 年間とする。

##### イ 計画の位置づけ

がん対策基本法に基づく法定計画であり、かつ医療法に基づく保健医療計画の一部を構成する。

※放影研の分析結果をもとに  
全国トップレベルとしての  
妥当な目標死亡率を整理

### 4 取組むべき方策

#### (1) 重点施策

目指す姿の実現と全体目標の達成のため、一層の充実・強化が求められる課題のうち、県が主体となって取り組むべきものを重点施策とする。

##### ア がんの予防・がん検診

- ・ 企業の健康経営への意識向上の機運を捉え、企業と連携したがん予防・がん検診受診率向上の取組を強化する。
- ・ 早期かつ的確な治療につなげ、がんによる死亡を減らすため、IT や AI 等を活用しながら、がん検診の精度管理や早期検査の体制を底上げする。

##### イ がん医療の充実

- ・ がん診療連携拠点病院のさらなる機能強化を図り、がん医療の均てん化を加速するとともに、新興感染症や災害発生時にも対応できるがん医療体制を構築する。
- ・ がんゲノム医療拠点病院である広島大学病院が中心となり、がんゲノム医療の推進体制の整備を支援する。

##### ウ がんとの共生

- ・ 在宅医療の実態を十分把握しながら、地域でがん治療・緩和ケアを担う医療・介護人材を育成する。
- ・ 小児・AYA 世代から高齢者まで、幅広い世代のがん患者の治療と社会参画の両立を応援するため、妊孕性温存療法の普及、就労支援、アピアランスケアの充実に取り組む。

## (2) 施策体系

### ア がん予防・がん検診

#### (ア) がん予防

<p>① 生活習慣の改善 ・受動喫煙防止対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙による健康被害についての普及啓発の推進</li> <li>・受動喫煙防止対策の徹底</li> <li>・生活習慣の改善に向けた取組等の促進</li> <li>・健康・医療情報を活用した保健指導の充実</li> </ul> <p>【取組】・大学生や企業等を対象としたたばこの健康被害等の研修会実施による普及啓発 ・健康増進法に規定する指導、助言、立入検査等（受動喫煙防止対策） ・食育推進事業（栄養・食生活に関する普及啓発・環境整備） ・健康経営優良中小企業の表彰等による企業における健康経営の機運醸成 ・AI（人工知能）を活用した特定健康診査受診勧奨の普及推進</p>
<p>② 感染症対策の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎ウイルス持続感染の早期発見，早期の治療介入</li> <li>・HPV（ヒトパピローマウイルス）等の感染対策の充実</li> </ul> <p>【取組】・肝炎ウイルス検査・治療費助成 ・手術前検査，妊婦健診，職域健診など発見方法に応じた受診勧奨 ・肝疾患患者フォローアップシステムを活用した受検動向の把握，継続的な受診勧奨 ・Teamがん対策ひろしま登録企業等所属による肝炎ウイルス検査受検促進 ・HPV ワクチンの接種に関する情報提供及び市町との連携</p>

#### (イ) がん検診

<p>① 精度管理 の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学的根拠に基づくがん検診の実施</li> <li>・質の高いがん検診の実施</li> </ul> <p>【取組】・がん検診胃内視鏡検査従事者研修会の実施 ・乳がん検診精度管理（マンモグラフィ）講習会の実施 ・HM ネットを活用した肺がん検診遠隔読影体制の構築 ・市町がん検診の質の向上（精度管理の評価，精検受診率の向上等）</p>
<p>② がん検診 の受診率向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普及啓発の推進</li> <li>・効果の高い個別受診勧奨の推進</li> </ul> <p>【取組】・がん対策職域推進アドバイザーの事業所訪問によるがん検診受診勧奨 ・（がん検診メニューを含む協会けんぽの）生活習慣病予防健診の利用促進 ・県薬剤師会と連携した「広島県がん検診サポート薬剤師」による出前講座の実施 ・がん検診個別受診勧奨（ライフイベントの機会を捉えた受診勧奨など）</p>

### イ がん医療の充実

<p>① がん診療連携拠点病院等 の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん診療連携拠点病院の拠点性及び機能の強化</li> </ul> <p>（がん診療連携協議会の活性化/ネットワーク型がんセンターの強化/ 放射線療法の機能分担と連携/専門スタッフの育成と施設内の適正配置/ 薬物療法の充実/科学的根拠を有する免疫療法の推進/支持療法の推進/ 病理診断の充実/チーム医療の推進/口腔ケアの推進/緩和ケアの提供/ リハビリテーション分野との連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営強化</li> <li>・広島大学病院を中心としたがんゲノム医療の推進</li> <li>・新興感染症や災害発生時にも対応できるがん医療体制の構築</li> </ul> <p>【取組】・がん診療連携拠点病院が行う機能強化に対する補助 ・新病院との連携による広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営</p>
<p>② 新病院 の整備 (高度医療・人材育成拠点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新のがん集学的治療や低侵襲治療を提供する体制の整備</li> </ul> <p>【取組】・新病院（高度医療・人材育成拠点）へのがん治療センターの整備 ・広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）と連携した最新の放射線治療の推進</p>

③ 希少がん・難治性がん 対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すい臓がんの早期発見のための医療提供体制の推進</li> <li>・ 希少がん・難治性がんの現状把握及び県民への情報提供</li> </ul> <p>【取組】・ すい臓がん早期発見プロジェクト（Hi-PEACE プロジェクト）の構築 ・ 「広島がんネット」による情報発信</p>
④ 小児がん・AYA世代 のがん対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島大学病院（小児がん拠点病院）を中心とした県内医療機関との連携体制強化</li> <li>・ AYA世代のがん治療に伴う生殖機能温存の取組の普及啓発・支援</li> </ul> <p>【取組】・ 広島大学病院（小児がん拠点病院）を中心としたネットワークの構築 ・ 「広島がん・生殖医療ネットワーク（HOFNET）」による関係機関との連携 ・ 妊孕性温存療法研究促進事業等に係る支援 ・ 「再掲」「広島がんネット」による情報発信</p>

## ウ がんとの共生

### （ア）在宅医療・在宅緩和ケアの充実

① 在宅医療・ 在宅緩和ケア の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域連携の推進</li> <li>・ 地域の在宅医療提供体制の構築</li> <li>・ 地域の在宅緩和ケア提供体制の構築</li> <li>・ 在宅緩和ケアの提供に係る質の向上</li> <li>・ 在宅緩和ケアに携わる専門人材の育成・確保</li> </ul> <p>【取組】・ 圏域地对協を中心とした在宅緩和ケア推進に関する検討会の実施 ・ 緩和ケアに関する多職種研修の実施による人材育成・確保 ・ 在宅緩和ケアに係る介護・福祉関係者研修の実施</p>
② 施設緩和ケア の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者・家族の意向に即した緩和ケアの提供</li> <li>・ 施設緩和ケアの質の向上</li> <li>・ 施設緩和ケアに携わる専門人材の育成・確保</li> </ul> <p>【取組】・ 緩和ケア病棟アクションプラン実現に向けた取組の実施及び全 13 施設での課題共有 ・ 緩和ケア病棟、拠点病院以外の病院における取組把握・支援 ・ 施設緩和ケア推進に関する検討会の実施 ・ 緩和ケアに関する多職種研修の実施による人材育成・確保 ・ 緩和ケアチーム研修（派遣コース）実施による資質向上支援</p>
③ 緩和ケアに対する 正しい理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民や医療従事者の理解を深める取組の強化</li> <li>・ ACPの普及</li> </ul> <p>【取組】・ 広島がんネットを活用した、緩和ケアに対する正しい理解に必要な情報発信の強化 ・ ACPの普及</p>

### （イ）がん患者の社会参画

① 職業生活や学業と 治療の両立支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関等における就労支援</li> <li>・ 職場や地域における就労支援</li> <li>・ 入院中・療養中の教育支援</li> <li>・ 退院後の学校・地域等、教育環境の整備</li> </ul> <p>【取組】・ 拠点病院への社会保険労務士派遣（がんサロン、院内研修等） ・ Teamがん対策ひろしま推進事業 （がん対策に取り組む企業の登録、登録企業による地域及び社員に向けたがん対策の推進） ・ 県医師会との連携によるがん教育の実施</p>
② 小児・AYA世代 への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若年がん患者の在宅療養支援</li> <li>・ 妊孕性温存療法の普及</li> </ul> <p>【取組】・ 福祉用具の貸出、スロープ整備等に係る助成 ・ 妊孕性温存治療に関する治療費助成・普及啓発</p>
③ アピアランスケア 支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アピアランスケア支援の充実</li> </ul> <p>【取組】・ 医療用ウィッグの購入費助成 ・ 医療従事者向け研修会・普及啓発</p>

(ウ) 相談支援, 情報提供

① がん患者・家族等への相談対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援体制の充実</li> <li>・ピア・サポートの充実</li> <li>・がん患者団体等の活動支援の強化</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     【取組】・サポートブック, がん相談支援センター周知リーフレットの作成                      ・がんピアサポーターの養成研修, フォローアップ研修の実施                      ・〔再掲〕Teamがん対策ひろしま推進事業                      (がん対策に取り組む企業の登録, 登録企業による地域及び社員に向けたがん対策の推進)                 </div>
② 情報提供機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズに沿ったきめ細やかな情報提供の推進</li> <li>・がん診療連携拠点病院の情報提供機能の強化</li> <li>・「広島がんネット」の充実</li> <li>・がんに関する普及啓発</li> <li>・精度の高いがん登録と有効な利活用の推進</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     【取組】・広島がんネットの充実                      ・がん登録推進事業                 </div>
③ がん教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育におけるがん教育の実践</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     【取組】・〔再掲〕県医師会との連携によるがん教育の実施                 </div>

5 達成目標

※放影研の分析結果をもとに  
全国トップレベルとしての  
妥当な目標死亡率を整理

(全体目標) 75歳未満のがんによる年齢調整死亡率(人口10万対)

⇒ 計画内(R6~R11)に全国トップレベルの死亡率を目指す(数値目標: 55.0人以下 ※)

第3次目標値 (H30~R5)	直近値 (R2)	参考値 (R2 全国平均)	第4次目標値 (R6~R11)
58.0人以下	65.9人	(69.6人)	55.0人以下 ※

(数値目標)

分野	指標		策定時数値	目標値	参考値 (全国)
がん予防	喫煙率	男性	R4 調査実施予定	検 討 中	27.1% (R1)
		女性			7.6% (R1)
がん検診	がん検診受診率		胃 41.3% 肺 45.9% 大腸 41.0% 子宮 43.6% 乳 43.9% (R1)		胃 42.4% 肺 49.4% 大腸 44.2% 子宮 43.7% 乳 47.4% (R1)
がん医療 の充実	拠点病院等の 放射線治療専門医数 (HIPRAC含む)		25人 (R3)		—
	拠点病院への がん薬物療法専門医配置		9/13 拠点病院 (R3)		—
	各圏域の拠点病院への 病理専門医(常勤)配置		10/13 拠点病院 (R3)		—
がんと の共生	がん患者に対応できる 地域包括支援センター数		44/80 施設 (R1)	—	
	「広島がんネット」の アクセス件数		146,163件 (R3)	—	
	Teamがん対策ひろしま 登録企業数		168社 (R4)	—	